

平成28年3月10日

「地方創生」推進への取り組み

千葉県の特産品である「落花生」で農業を再生!!

～ 農商工連携による生産拡大と品質向上に向けた支援 ～

株式会社 千葉興業銀行（頭取 青柳 俊一）は、株式会社 やます（代表取締役 諏訪 寿一、以下同社）と連携し、千葉県産落花生の生産拡大と品質向上を通して地域の農業再生を行うため、農業生産者への提案を開始しましたのでお知らせいたします。

具体的には、同社が、千葉県産落花生の生産量拡大および品質向上を目的に「落花生の契約栽培プロジェクト」を立ち上げております。同プロジェクトは、同社が保有する製造・流通・販売網を活かし、適正相場による買取保証を行なう他、生産に必要な収穫機等の作業機械を生産者へ貸与、品質向上へのアドバイスの実施、などを行うことが特徴となっています。

千葉県の落花生は、作付面積・収穫量ともに国内の約8割のシェアを誇りますが、生産者の高齢化、後継者問題、機械化の遅れ等により、生産量が年々減少しています。また、連作（同一の圃場で同一の作物を何度も繰り返し栽培すること）による落花生の品質低下も課題となっています。

当行では、千葉県が誇る「落花生」の再生は千葉県全体の農業再生につながると考え、同社と連携し、同プロジェクトを推進することとしました。具体的には、販売価格が見合わずに落花生生産を中断していた生産者に対し、同プロジェクトを紹介。これにより同生産者は落花生の生産を再開することとなり、他の生産者にも拡がりつつあります。また「落花生」以外の県農産物においても拡大が見込まれ、地域の農業再生に大きく貢献していくものと思われます。

当行は、引続き農業分野の支援を通して「地方創生」の推進へ積極的に関与し、千葉県のさらなる発展に寄与してまいります。

【連携先概要】

会 社 名	株式会社やます
設 立	平成27年7月
所 在 地	千葉縣市原市国分寺台中央7－16－2
事業内容	土産物の製造、流通、卸、販売業
特 色	2015年9月に諏訪商店からやますに社名を変更。千葉県に拘った物産品の卸売や土産物等を販売する「房の駅」を運営。

以上